

TALION \ GALLERY

Press Release

2014.10.16

TALION GALLERY

171-0031 東京都豊島区目白 2-2-1 B1

Tel / Fax 03-5927-9858

info@taliongallery.com www.taliongallery.com

広報担当：白尾

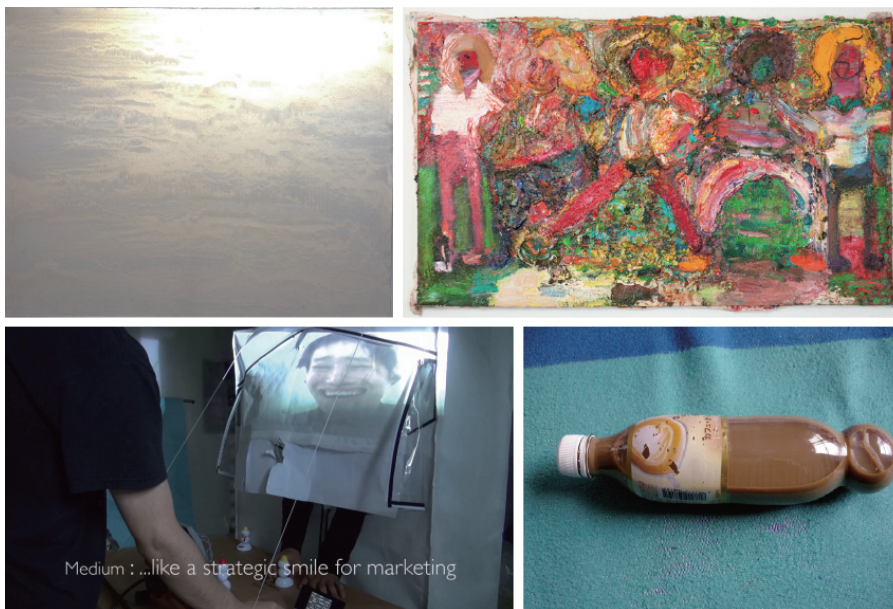
小林耕平キュレーション展

「りこうなハンス | Clever Hans」

2014年11月15日(土) - 2014年12月28日(日)

オープニング・レセプション：2014年11月15日(土) 18:00 - 21:00

TALION GALLERYにて、2014年11月15日(土)より12月28日(日)まで、
小林耕平キュレーション展「りこうなハンス | Clever Hans」を開催いたします。
是非ともご覧下さいますよう、よろしくお願い申し上げます。



【左上】飯田 Jennifer 桃子 | 朝 | 2010 | Oil on canvas | 1000 x 727 mm |

【右上】水戸部七絵 | ジャクソン5 | 2014 | Oil on canvas | 1620 x 970 mm

【左下】池田武史 | Tzoom No.3 | 2013 | Performance

【右下】長谷川弘嗣 | ペットボトルを熱湯に入れて制作。

Exhibition Statement

今回の企画はグリム童話の『りこうなハンス』という話を基に展覧会を構成します。この童話では、登場人物の行動または会話が、文章構成によって条件づけられています。文章構成という、登場人物において決して気づくことのないレベルの階層があるゆえに、そこでの会話や行為において飛躍が起きても、誰もそのことに躓くことなく状況は進んでいきます。読者は、登場人物の誰に視点を置くかによって、ハンス「りこう・ばか」、グレーテル「贈与」、おっかさん「忘却・指示」など、他人と関係をつぶすうえでの主題が変わります。このような構成を、今回のキュレーション、そして展示に至るまでの経緯と重ね合わせることで、参加者全員がそれぞれ異なる主題で全体を捉えることができると考えました。キュレーションは小林が参加作家全員を選ぶものではありません。まず小林が一人目の人または作品を推薦し、その人もイチオシの人または作品を選びます。紹介を重ねることで、この企画全体のメンバーが決定されていきます。また、参加作家、ひとりひとりの活動を記録した映像も作成します。その映像では、小林は「りこうなハンス」を媒体にし、それぞれの人の活動におけるテーマについて話を伺います。「りこうなハンス」の読者と同様に、この展示を鑑賞される方も、「なにかおくれよ」なのか「今度はうまくおやりよ」なのか「なにかいいものもってきたの？」など作品との関係を変えることで、この展示の登場人物になれるかもしれません。

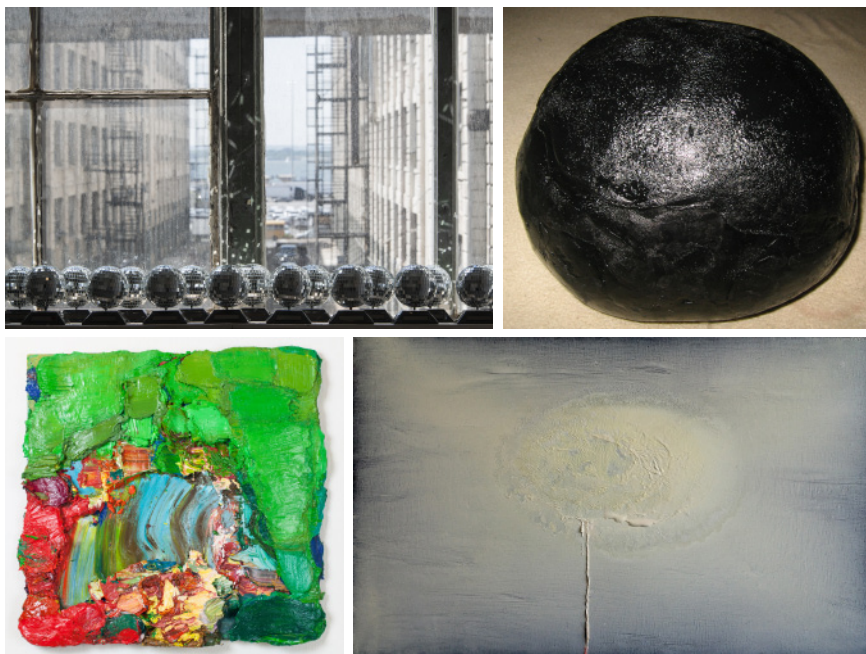
小林耕平

—

小林耕平 Kohei Kobayashi

「小林耕平さんは、アキレスが追いつけない亀のように、地球上を闊歩している。誰にも捕らえることができない一つのバグであり、パラドクスだ。(上田剛史)」

1974年東京都生まれ。主な展覧会に「PLATFORM - 距離をはかる -」練馬区立美術館 (2011 / 東京)、「放課後のほらっば 櫃田伸也とその教え子たち」愛知県美術館 (2009 / 愛知)、「右は青、青は左、左は黄、黄は右」山本現代 (2009 / 東京)、「ビデオを待ちながら - 映像、60年代から今日へ」東京国立近代美術館 (2009 / 東京)、「六本木クロッシング 2007 未来への脈動」森美術館 (2007 / 東京)、「ボルタンスキープレゼンツ La chaîne 日仏現代美術交流展」BankArt1929 (2007 / 神奈川) など。



[左上] 池田武史 | all day long | 2013 | mixed media

[右上] 長谷川弘嗣 | プラスチック製品、ビデオテープなどをニッパーで細かくしてフライパンの上で溶かして塊にして制作。

[左下] 水戸部七絵 | マイコージャクソン | 2014 | oil on canvas | 333×242 mm

[右下] 飯田 Jennifer 桃子 | 牡蠣の兄弟 | 2012 | 1620×1120 mm

池田武史 Takeshi Ikeda

「叩きまくり刻みまくる、人のスケールを超えた音も悲鳴もあげない対象に対し、かなり正確に、破壊寸前まで、確かなものが現れるまで止めない、いや止められないプログラムなのだ。(小林耕平)」

- 1984 東京都生まれ
2011 東京藝術大学 大学院 映像研究科修士課程
core of bells のドラムとしても活躍中

主な個展

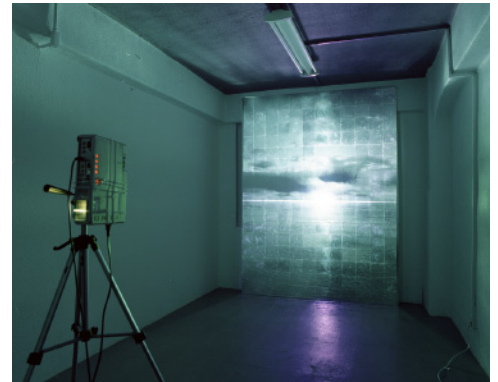
- 2011 "666 or more malignant songs which should be forgotten immediately after they're played" アイコワダギャラリー (東京)
2007 "fastest" CAP House (神戸)
2006 "aside" CAP House (神戸)
"drum dive festival" gallery 38 (京都)

主なグループ展

- 2012 "New Gallery x New Artists x New Works"
アイコワダギャラリー (東京)
2011 "Gallery artists' show" アイコワダギャラリー (東京)
"Media practice 10- 11" 東京藝術大学 (横浜)
2009 "Medai practice 09-10" BankART(横浜)



池田武史 | 666 or more malignant songs which should be forgotten immediately after they're played. | 2010 - | Video | 56 min



池田武史 | fastest | 2007 | Video installation

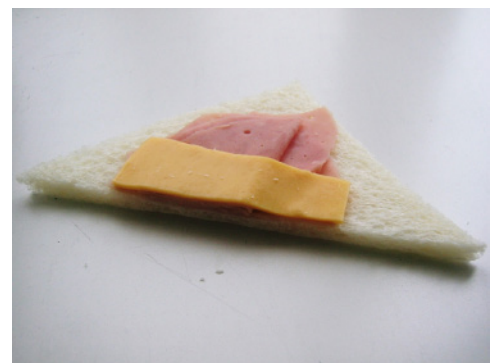
長谷川弘嗣 Koushi Hasegawa

「我々が想定している外部生物というのは、すでに我々の想像力と仮定によって規定されている。何万年もかけて変容する奴らの胎動を、彼の悪魔の手つきはいとも簡単に呼び起こしてしまう。(池田武史)」

- 1983 三重県生まれ
2008 京都造形芸術大学卒業



長谷川弘嗣 | 冷蔵庫にスピーカーを入れて制作。



長谷川弘嗣 | サンドウィッチの中身を撮影。

水戸部七絵 Nanae Mitobe

「捉える対象は金魚すくいのポイのように脆く、その手段は金魚のように掛け合わされ、イメージになりきれない物質としての絵具が垂直面にしがみつく。(小林耕平)」

神奈川県生まれ

名古屋造形芸術大学造形学部洋画コース修了

主な展覧会

- 2014 "ゲルオルタナオープンスタジオ" ゲルオルタナ (東京)
"砂漠のスケッチ" BlackRockCity 内テント (アメリカ)
"水戸部七絵 個展" 現代 HEIGHTS GALLERY DEN .ST (東京)
"FCHU OF MADNESS -無名祭祀書-" LOOP HOLE (東京)
- 2013 "掲示" 日本大学芸術学部江古田校舎 (東京)
"熊谷守一大賞展" アートピア付知交芸プラザ (岐阜)
"CHOCOLATS DES FUCHU -進撃の府人-" LOOP HOLE (東京)
- 2012 "16人の若手作家たち" 書肆啓祐堂・啓祐堂 ギャラリー (東京)
"460人展" 矢田ギャラリー (愛知)
"CHOCOLATS DES FUCHU 2012 ~府中の味~" LOOP HOLE (東京)
"3331 アンダパンダン・スカラシップ展 vol.2" 3331 アーツ千代田 (東京)
- 2011 "密度II" アートラボあいち (東京)
"イコノフォビア - 図像の魅惑と恐怖 -" 愛知県美術館ギャラリー
フローリストギャラリー N (愛知)
"SHIFT←311" ARTCAFE G-BOX (広島)
"千代田芸術祭 2011" 3331 アーツ千代田 (東京)
"BLUMEN GARTEN" LOOP HOLE (東京)
- 2010 "名古屋造形大学卒業展覧会" 愛知県美術館 (愛知)
"26色の絵画展" 名古屋造形前期修了展、矢田ギャラリー (愛知)
"るつぼ" hinten (愛知)
"1000hinte" hinten (愛知)
"羽夢様と小人たち" D gallery (愛知)
"水星展" 矢田ギャラリー (愛知)
- 2009 "99人展" 矢田ギャラリー (愛知)



水戸部七絵 | ミッキーマイコー | 2013 |
Oil on canvas | 606 x 606 mm



水戸部七絵 | ミラ・ジョボビッチとアトリエ | 2013 |
Oil on panel | 1167 x 1167 mm

飯田 Jennifer 桃子 Momoko Jennifer lida

「博学な女はいつもころころと思考を変え、常人とは別の作家人生を進むつもりらしい。しかしアウトサイダーに分類されることを避けつつ、驚くほど正統な絵画を描いている。(水戸部七絵)」

1987 ニューヨーク生まれ

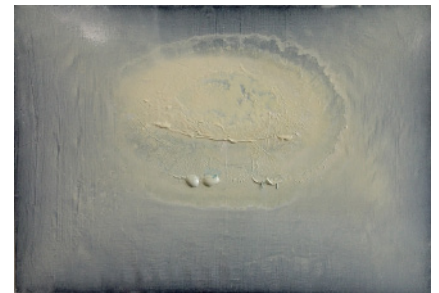
2012 多摩美術大学絵画学科油画専攻卒業

主な個展

- 2014 "飯田 Jennifer 桃子 Studio"
2010 "飯田桃子" 鱧水青年美術館 (東京)

主なグループ展

- 2011 "多摩美術大学油画 3,4年生選抜展" 多摩美術大学 (東京)
2010 "多摩美術大学 3年生選抜展" 多摩美術大学 (東京)
"多摩美術大学油画 3,4年生選抜展" 多摩美術大学 (東京)



飯田 Jennifer 桃子 | 牡蠣の兄弟 | 2012 |
Oil, pigment on canvas | 1620 x 1120 mm



飯田 Jennifer 桃子 | ディラックの海 | 2011 |
printed paper | size varies

金子浩久 Hirohisa Kaneko

「金子マジックと呼ばれるほどカラーの技術に長けていてアフターケアまでばっちりの
ファビュラスな美容師です。彼の妻さは私の髪を見て貰えれば一目でわかると思います。
(飯田 Jennifer 桃子)」

1981 年生まれ

2002 鎌倉早見美容芸術専門学校卒業

主な職歴

2014 JEANNE 全店の総店長として活躍中
2013 JEANNE 本店に異動
2011 JEANNE 戸塚店に異動、店長に昇格
2009 JEANNE 保土ヶ谷店に異動
2003 スタイリストに昇格
2002 アシスタントリーダーに昇格
1999 アシスタント見習いとして勤務
美容室 横濱美人 JEANNE 入社



金子浩久 | 悩み交錯 | 2014 | Mixed media

本展覧会に関しまして貴誌・貴社にてご掲載いただけますと幸いです。広報用画像の貸出、ご質問などございましたら、下記お問い合わせ先までご連絡くださいますようお願いいたします。

【展覧会概要】

展覧会名 小林耕平キュレーション展「りこうなハンス | Clever Hans」
アーティスト 池田武史、長谷川弘嗣、水戸部七絵、飯田 Jennifer 桃子、金子浩久
会期 2014 年 11 月 15 日 (土) - 12 月 28 日 (日) 11:00 - 19:00
定休日：月・火・祝日
会場 TALION GALLERY
東京都豊島区目白 2-2-1 B1
企画 小林耕平
協力 山本現代、AI KOWADA GALLERY
デザイン 大西正一

【お問い合わせ】

TALION GALLERY 広報担当：白尾亜弓

email: info@taliongallery.com Tel/Fax: 03-5927-9858

171-0031 東京都豊島区目白 2-2-1 B1 URL: www.taliongallery.com